

REALTUBE**取扱説明書 電源内蔵直管形LEDランプ**
OPJ-A000P□□□-Vシリーズ
OPJ-A000KAシリーズ

この度はお買い上げ頂き、誠に有難う御座います。お使いになる方や他人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、製品を安全に正しくお使い頂くために、この取扱説明書をよくお読み下さい。

照明機器の工事に関しては、電気工事の有資格者の施工管理が義務付けられています。

工事が終了しましたら、この取扱説明書は必ずお客様へお渡し下さい。

**警告**

取り扱いを誤ると人が死亡または重傷を負う危険が想定されます。

- 施工は、取付方法に従い確実に行ってください。
施工に不備があると落下・感電・火災の原因となります。
- 表示された電源電圧(定格電圧±6%)・周波数以外の電源で使用しないで下さい。感電・火災の原因となります。
- ランプを分解・改造したり、部品を変更して使用することはおやめ下さい。落下、感電、火災の原因となります
- ランプが破損した状態で使用しないで下さい。落下、感電、火災の原因となります。
- 電源線接続は確実に行って下さい。発熱・火災の原因となります。

**注意**

取り扱いを誤ると人が負傷または財産に損害が生じる危険が想定されます。

- 本製品はランプに直接に商用電圧を印加するタイプです。蛍光灯の安定器やLED用の電源をご使用にならないでください。
- 電線の接続は、取付方法に従い確実に行ってください。
- 本製品は種々の照明器具に装着しても光の方向を適正化する口金角度可変機構を備えています。
取扱い説明に従い正しくランプを設置ください。誤った角度設定ではランプの落下、ランプ、ソケットの破損の恐れがあります。
- 直射日光の当たる場所、湿気の多い場所、振動のある場所、雨の吹き込みを受ける場所、腐食性ガスの発生する場所では使用しないでください。落下・感電・火災の原因となります。
なお、湿気の多いところでは、防湿ソケットと組み合わせてご使用ください。
<OPJ-A600PD, PGシリーズとOPJ-A1200PD, PGシリーズはΦ28の防湿ソケットを、OPJ-A000KAシリーズはΦ32の防湿ソケットをご使用ください。>
- 周囲温度は、-20～45℃以外では、使用しないでください。また、KAシリーズは、100V時：-20～65℃以外、200V時：-20～55℃以外では使用しないでください。これ以外の温度で使用すると短寿命の原因となります。
- 蛍光灯からREALTUBEに付け替える際、プレーカーの交換が必要な場合が御座います。予めご了承ください。

お手入れ時の注意

- 清掃する場合は柔らかい布をぬるま湯または中性洗剤につけ、よく絞ってからふき取ってください。
(洗剤などを使用した場合は洗剤が残らないようにしてください)
シンナー、ベンジン、アルカリ系洗剤、みがき粉、たわし、熱湯などは使用しないでください。

REALTUBE

取扱説明書 電源内蔵直管形LEDランプ

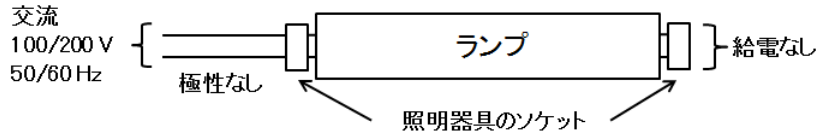
OPJ-AOOP□□-Vシリーズ

OPJ-AOOKAシリーズ

施工方法 基本配線

本製品は図1のようにランプの電源端子側に直接に商用電圧を印加するタイプであり、他端のソケットには給電しません。

図1



施工方法 蛍光灯器具を改造する場合

- ①電源がoffになっているのを確認した上で、蛍光灯用安定器の1次側線と2次側線を切断します。(図2)
蛍光灯用安定器を取り外せる場合には外します。外せない場合には切断した線を末端処理します。
- ②電源端子台とランプのソケットを接続します。(図3)
接続が不確実の場合、接触不良による発熱・火災・感電の恐れがあります。
- ③必要に応じてランプの口金角度を変更し、ランプを装着します。(図4-1～図4-4)
- ④多灯用の器具を改造する場合はランプを並列に結線ください。

図2 改造前の蛍光灯照明器具の1例

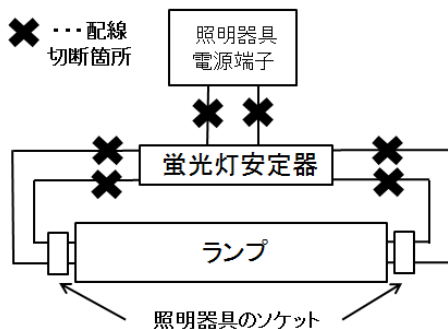
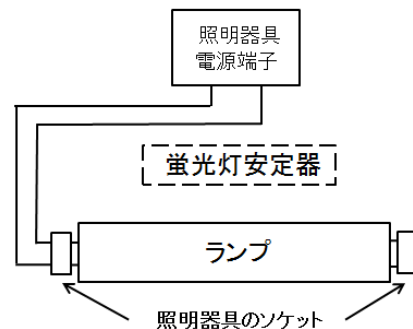
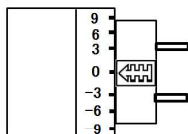


図3 改造後LED化照明器具



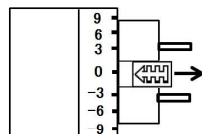
口金角度の変更方法

図4-1



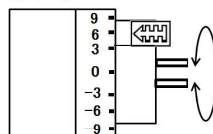
工場出荷時は 目盛0
(光の最大方向と2本の
口金
ピンを結ぶ方向が直角)

図4-2



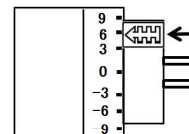
口金角度を変更するには
レバーを引き出します。

図4-3



目盛は30度刻みで表示し
てあります。
図例では元の位置から60
度回転する場合を示してい
ます。

図4-4

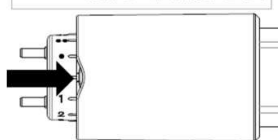


目的の位置でレバーを押し
込むと口金位置が固定
されます。固定できるの
は目盛のついている30度
毎の7か所です。

図4-1～図4-4は
OPJ-A600PシリーズとOPJ-
A1200Pシリーズを示しています。

OPJ-AOOKAとAOOPZシ
リーズは、レバーを押すことで口金
を回転します。

KAシリーズの例
レバーを押して回転させる。



注意:両端の口金共に同じ目盛になっているか確認ください。
ずれているとランプ落下の恐れがあります。

工事完了後の器具への表示

改造後の照明器具には図5のLED器具表示シールを
貼り付けて下さい。

図5

警告



感電の恐れがあります。
ランプの取り外しや清掃の際は必ず電源を切ってください。
OPTILED製LEDランプ(電源内蔵形)専用の照明器具です。
他のLEDランプや蛍光灯には使用できません。

ランプ種類: REALTUBE(電源内蔵形) 工事日: / /

工事業者名

株式会社 OPTILED LIGHTING